



この人 直木三十五

“藝術は短く 貧乏は長し”

この人
藝術は短く
術は短く
直木三十五

この人 直木三十五

発行——1991年3月15日

定価——1600円（本体1553円）

編——植村 鞆音

監修——尾崎 秀樹

発行者——茂木 英二

発行所——株式会社 鱒書房

東京都中央区日本橋茅場町1・6・12
共同ビル304号

☎03(3669)2531

FAX03(3662)8577

写植——公栄社

印刷・製本——大日本印刷

落丁・乱丁はお取り替えます。

〈編集担当・茂瀬喜一〉

ISBN4-89598-010-3 C0095

この人

直木三十五

— 目次

●直木三十五アルバム
5

●直木三十五・遺品
25

〈第1部〉

死までを語る

直木三十五
35

私の友人名簿

直木三十五
121

・改名披露

直木三十五
130

〈第2部〉

兄の死までを語る

植村清一
133

兄の終焉

植村清一
143

思い出したままに

植村木の实
159

パパの思い出

植村昂生
167

〈第3部〉

直木の早稲田時代

青野季吉 175

直木三十五ものがたり

川口松太郎 183

碁の手直り表

菊池 寛 209

・直木と女性

菊池 寛 216

三番町時代の彼

廣津和郎 219

人間直木の美醜

鷺尾雨工 231

直木先生のこと

真館はな子 243

直木三十五

村松梢風 255

スリー・キャッスル

永井龍男 263

「偉い人」の像

伊藤大輔 267

直木さんの思い出

スタンヂ・サカエ 271

〈第4部〉

伯父・直木三十五と私

植村 鞠音 301

南国忌の会

石澤 彰文 309

解説

尾崎 秀樹 313

直木三十五年譜

尾崎 秀樹 編 319

〈編集・写真協力〉

香西 マツエ

川合 澄男

長昌 寺

ヘカバードデザイン

中村 省三

直木三十五アルバム



直木三十五

130

直木三十五

二ノ室燈ノ中ノ清一

透選出



カ

出下

は

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

カ

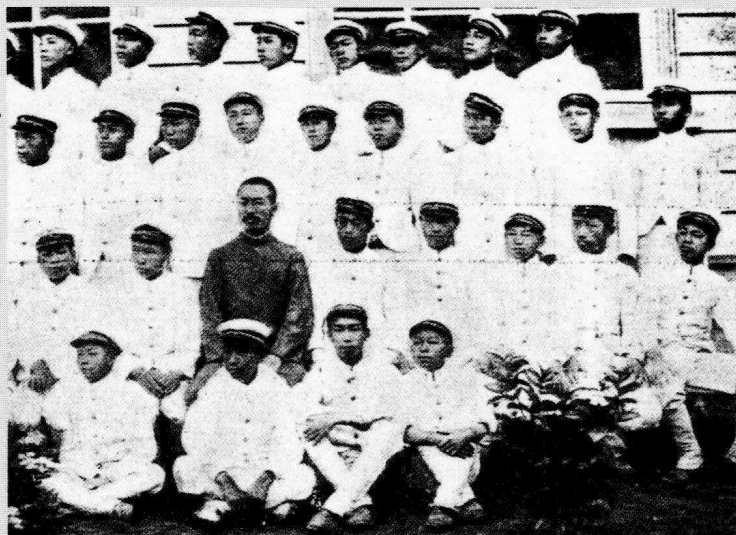
カ

カ

カ

カ

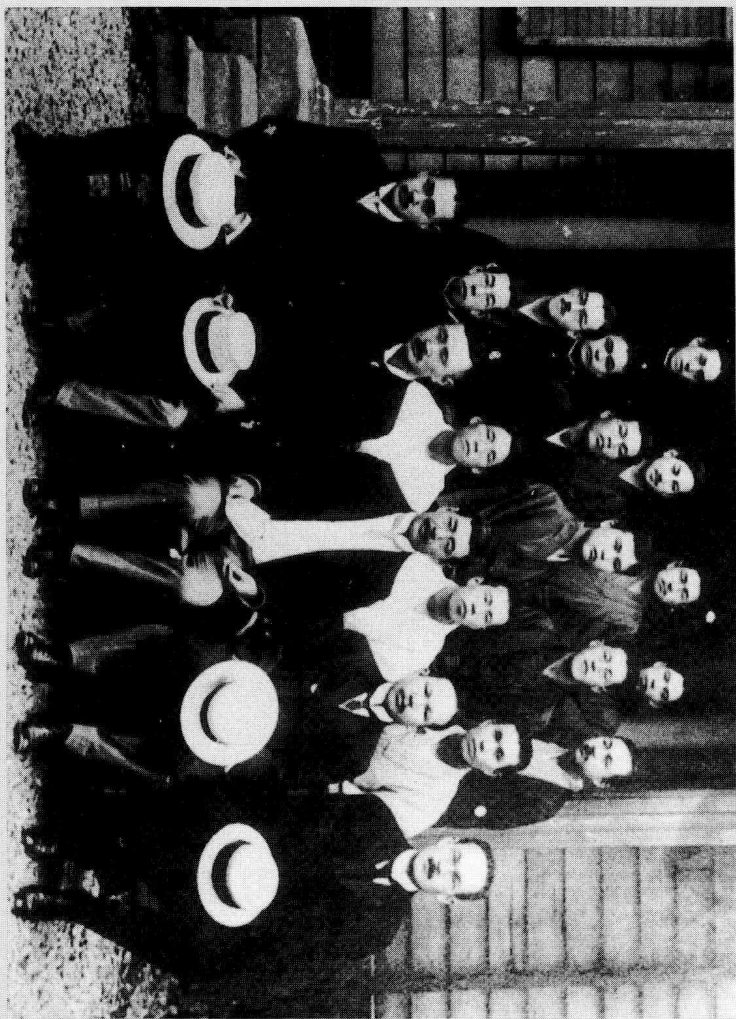
カ



大阪府立市岡中学第2学年(最後列右から3人目)



青年時代



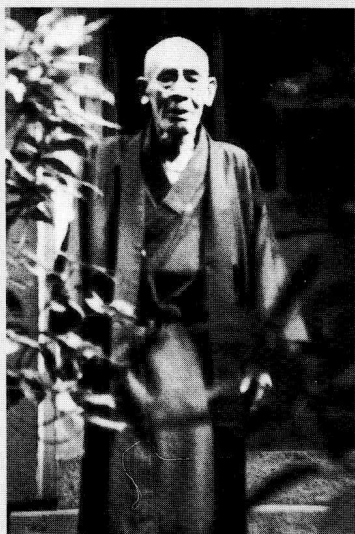
卒業しない早稲
田の卒業写真
(後列右から)
直木三十五
青野 孝吉
細田 源吉
西条 八十
(その前列右から)
鷺尾浩(雨工)
保高 徳蔵
細田 民樹



青年時代



母・しづ



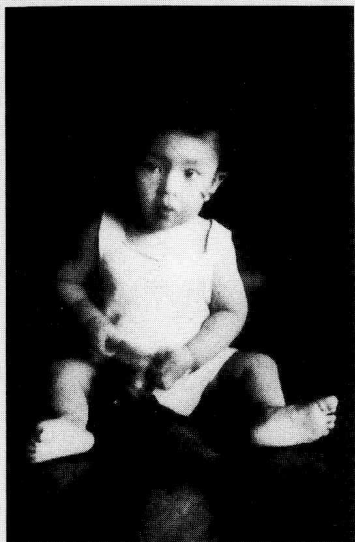
父・植村惣八



大正 5 年(1916) 25歳、長女・木の實と



晩年の佛子須磨子



長男・昂生



長女・木の実



紀尾井町の家で(昭和7年夏) 長男・昂生(中央)長女・木の実(右)



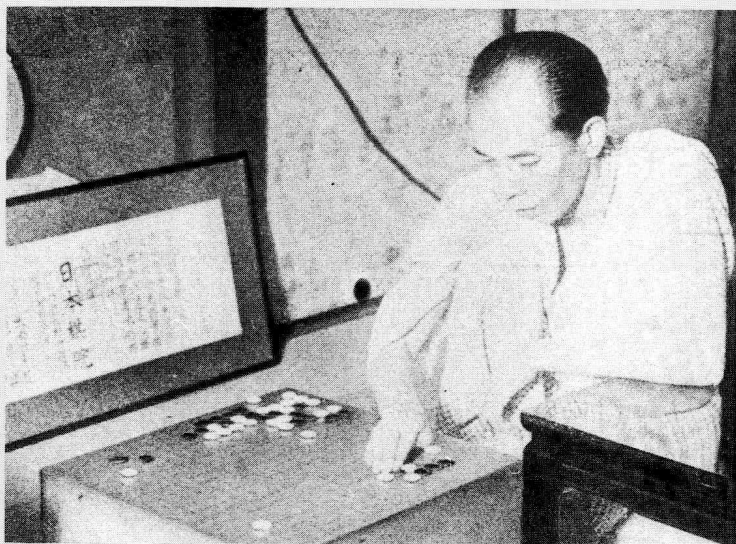
碁盤をはさんで昂生と



昭和15年の昂生(後列左) 兵隊検査に合格した富岡の青年たちと記念撮影



碁観戦



日本棋院の初段免状と（昭和7年41歳）（「文藝春秋」昭和9年4月号より）



飼っていた梟



愛刀に見入る(昭和7年)



愛犬とたわむれる



川端康成(左)、池谷信三郎(中央)、直木三十五(右)



映画「日本の戦慄」の撮影中。(左から) 鈴木伝明、直木三十五、入江たか子、菅井一郎